

日本アゼルバイジャン経済委員会 第24回定時総会議案

- 第1号議案 令和4年度役員選任の件
- 第2号議案 令和3年度事業報告書
- 第3号議案 令和3年度収支計算書
- 第4号議案 令和4年度事業計画書
- 第5号議案 令和4年度収支予算書

令和4年(2022年)6月13日

第1号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会
令和4年度役員選任の件

任期満了後再任となる役員を選任。

会 長 鈴木善久 伊藤忠商事(株) 副会長

副会長 篠原徹也 三菱商事(株) 執行役員 地域戦略部長(再任)

副会長 宮崎佳基 丸紅(株) 地域総括部長

理 事 双日(株)
三井物産(株)

監 事 西谷和雄 日本商工会議所 理事・国際部長(再任)

顧 問 田中哲二 NPO中央アジア・コーカサス研究所 所長

第2号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会 令和3年度事業報告書

令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

1. 情報収集・提供

アゼルバイジャンの経済・ビジネスに関する情報の収集、分析を行った。

2. 交流事業

(1)第11回合同会議の開催(於:バクー)に向けて、アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会と協議した。

令和4年(2022年)2月15日(火)、鈴木会長がババエフ・アゼルバイジャン共和国環境・天然資源大臣/アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会会長とオンライン会議を行い、第11回合同会議を令和4年(2022年)秋にアゼルバイジャンで開催することで合意した。なお、ババエフ大臣は、9月7日の日本・アゼルバイジャン外交関係樹立30周年記念日にアゼルバイジャンでの対面とオンラインのハイブリッド形式で開催することを提案した。

また、オンライン会議には、和田・駐アゼルバイジャン日本国特命全権大使とイズマイルザデ・駐日アゼルバイジャン共和国特命全権大使も参加した。

3. 会議の開催

(1)令和3年度第23回定時総会を開催

(令和3年(2021年)6月16日(水)16:00～17:00 於:如水会館 松風の間)

(2)鈴木会長とババエフ・アゼルバイジャン共和国環境・天然資源大臣/日本経済協力国家委員会会長とのオンライン会議(令和4年(2022年)2月15日(火))(2.交流事業に記載。)

4. 会員状況

入会	なし
退会	なし
会員数	8社(増減 0)

第3号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会
令和3年度収支計算書
令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

単位:円

科目	令和2年度決算額	令和3年度予算額(A)	令和3年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	(1)
合同会議参加費	0	0	0	0	
諸会合費	0	100,000	0	△ 100,000	(2)
受取利息	22	0	32	32	
当期収入合計	2,000,022	2,100,000	2,000,032	△ 99,968	
支出の部					
事務局運営費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	(3)
合同会議開催費	0	0	0	0	
諸会合費	0	225,000	19,399	△ 205,601	(4)
通信費	5,079	5,000	0	△ 5,000	
交通費	0	5,000	0	△ 5,000	
雑費	6,660	2,000	18,570	16,570	(5)
当期支出合計	1,211,739	1,437,000	1,237,969	△ 199,031	
当期収支差額	788,283	663,000	762,063	99,063	
前期繰越収支差額	1,542,026	2,330,309	2,330,309	0	
次期繰越収支差額	2,330,309	2,993,309	3,092,372	99,063	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×8社=2,000,000円

(2)の内訳: 要人との懇談会等が開催されなかったため計上なし。

(3)の内訳: ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費 (1)2,000,000円×60%=1,200,000円

(4)の内訳: 定時総会開催費用

(5)の内訳: 事務用品費、振込手数料等

第4号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会 令和4年度事業計画書(案)

令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日

1. 情報収集・提供

アゼルバイジャンの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とアゼルバイジャンのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

(2)駐日アゼルバイジャン大使館主催 アゼルバイジャン共和国独立記念日およびアゼルバイジャン・日本外交関係樹立30周年記念レセプションにおいてスタンド花を贈呈した。(令和4年(2022年)5月25日(水) 於:ホテルオークラ東京)

(3)第11回合同会議の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まった後、令和4年(2022年)秋に第11回合同会議をバクーにおいて開催する。

なお、鈴木会長とババエフ・アゼルバイジャン共和国天然資源大臣/アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会会長は、第11回合同会議を令和4年(2022年)秋にアゼルバイジャンで開催することで合意した。2022年9月7日(水)の日本・アゼルバイジャン外交関係樹立30周年記念日に合わせて、9月5日(月)ないしは6日(火)にアゼルバイジャンでの対面とオンラインのハイブリッド形式で開催することを検討している。

(4)イスマイルザデ駐日アゼルバイジャン共和国特命全権大使との懇談会等の開催

3. 会議の開催

(1)令和4年度第24回定時総会を開催

(令和4年(2022年)6月13日(月)16:00～17:15 於:如水会館 松風の間)

(2)アゼルバイジャン日本経済協力国家委員会とオンライン会議を適宜開催

第5号議案

日本アゼルバイジャン経済委員会
令和4年度収支予算書

令和4年(2022年)4月1日～令和5年(2023年)3月31日

単位:円

科目	令和3年度予算額(A)	令和3年度決算額	令和4年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	(1)
合同会議参加費	0	0	400,000	400,000	(2)
諸会合費	100,000	0	100,000	0	(3)
受取利息	0	32	0	0	
当期収入合計	2,100,000	2,000,032	2,500,000	400,000	
支出の部					
事務局運営費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	(4)
合同会議開催費	0	0	3,000,000	3,000,000	(5)
諸会合費	225,000	19,399	225,000	0	(6)
通信費	5,000	0	5,000	0	
交通費	5,000	0	5,000	0	
雑費	2,000	18,570	2,000	0	(7)
当期支出合計	1,437,000	1,237,969	4,437,000	3,000,000	
当期収支差額	663,000	762,063	(1,937,000)	△ 2,600,000	
前期繰越収支差額	2,330,309	2,330,309	3,092,372	762,063	
次期繰越収支差額	2,993,309	3,092,372	1,155,372	△ 1,837,937	

(注)

(1)の内訳: 250,000円×8社=2,000,000円

(2)の内訳: 第11回合同会議 非会員参加費 50,000円×8名=400,000円(第9回合同会議の非会員参加費と同額。)

(3)の内訳: 要人との懇談会会費等 10,000円×10名=100,000円

(4)の内訳: ロシアNIS貿易会への事務局運営費の支払い 2,000,000円×60%=1,200,000円

(5)の内訳: 第10回合同会議開催費(事務局旅費、通訳派遣費、報告書作成費等)。ただし、ロシアNIS貿易会からの補助が得られないことを想定。

(6)の内訳: 定時総会開催費用、要人との懇親会費等

(7)の内訳: 振込手数料等